

令和6年度第2回草加市立図書館協議会会議録（概要版）

1 開催日時

令和7年1月29日（水）午後1時30分から午後3時40分まで

2 開催場所

草加市立中央図書館 4階多目的ホール

3 出席者の氏名

(1) 委 員 10人

青柳伊佐雄委員長、橋本奈津子副委員長、帆玉敬一委員、遠藤淳一委員、
中山裕子委員、野田圭介委員、柴康子委員、渡邊恒一委員、小曳京子委員、
福田求委員（ZOOMによる）

(2) 事務局 5人

鈴木中央図書館長、松本副館長、浅井庶務係長、日野奉仕・資料係長、
富永主事

4 議事

- (1) 教育振興基本計画の目標達成に向けた中間指標について
- (2) 令和7年度中央図書館運営方針案及び事業計画案について
- (3) サービスコーナーに係る運営方針の見直しについて
- (4) その他
館内整理に伴う変更点について
今後のスケジュールについて

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴者数

なし

7 審議の結果

- (1) サービスコーナーに係る運営方針の見直しについて、学校における滞在時間を短縮することとなった。

8 主な意見

- (1) 教育振興基本計画の目標達成に向けた中間指標について

○事業をやりながら、課題を見つけていくのだろうが、将来的な大きな目標に向けて事業の拡大・縮小を年度毎に考えていくという計画があってもいいのかなと思ったりする。

○評価指標の1つである「Xの登録者数」について、投稿のジャンルを増やす等検討することで、目標値をもう少し幅を持たせて設定すべきである。

○「情報提供」について、書店では見つけられない面白い本や感動する本が図書館にはあるということを発信してもらいたい。

- (2) 令和7年度中央図書館運営方針案及び事業計画案について

○団体貸出について、児童館も含めてもらえたらと思う。まとまった冊数を届けてくれるのは非常に良いサービスで定期的の実施できるとよい。スケジューリングが難しいと思うが、ぜひ頑張ってもらいたい。

○来館者数及び貸出冊数の増加、誰もが利用していきたい図書館を達成するためには、拠点を増やすことが最大の課題だと痛感している。なので、今回議会図書室に新たに拠点を設けるのは、第一歩としてすごくいいなと感じた。

○他の図書館へ見学に行き、草加の図書館と比較すると、中央図書館は素晴らしいと感じるが、草加市全体の図書館政策は見劣りしていると感じた。市民にもっと話を聞き、市全体で課題を認識してほしい。草加の図書館の次の100年に向けてどうするかというプロジェクトを市民と共に立ち上げてほしい。

○多角的に取り組んでいて、図書館の多様性を感じた。図書館サービス拠点が增多ることによる利点もあるが、蔵書がより分散してしまうという懸念が個人的にある。

○地域福祉の観点から見たとき、高齢者の男性の方が図書館をよく利用されていると聞く。地域の課題として、高齢者の男性は中々外に出ないので、図書館に来ている方を集めて、イベント等を一緒にできないか検討してもらえるとありがたい。

- (4) その他 館内整理に伴う変更点について

○館内が今までより、明るく見やすくなったような印象を受けた。

9 審議の概要

詳細な会議録は、市役所情報コーナーで公開する。